

単元名	走・跳の運動遊び(走の運動遊び)かけっこ・リレー遊び	配当時間	6時間
単元の目標	(1) 距離や方向などを決めて走ったり、手でのタッチやバトンの受渡しをする折り返しリレー遊びをしたり、段ボールや輪などの低い障害物を用いてのリレー遊びをしたりすることができる。 (2) 走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 (3) 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりしようとする。		

リレー遊びを中心に行う展開例

02100103_001

【準備等】カラーコーン、旗、バトン（輪投げ用の輪、赤白玉などでもよい）、対戦表など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 かけっこやリレー遊びの学習のねらいと内容を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習のねらいや進め方を知る。 ★作戦を立ててリレーを楽しもう。 ○マナーや安全な運動の仕方について知る。 ○チームを編成する。 <p>○かけっこを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動作で走る。 普通走る、スキップで走る、大股で走る、小股で走る、後ろ向きに走るなど ・スタートを工夫して走る。 長座姿勢から、仰向けの姿勢から、伏臥姿勢から、腕立て伏せの姿勢から、スタンディングスタートからなど ・友達と組になって走る。 手をつないで走る、追い抜き走りをするなど <p>○リレー遊びをする。</p> <p>2～3 簡単なルールでリレー遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○かけっこを楽しむ。 ○コースを知り、課題や作戦について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○練習をする。 ○リレー遊びをする。 ○反省し、まとめをする。 ・課題、作戦、問題点など <p>4～6 工夫したルールでリレー遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○かけっこを楽しむ。 ○対戦する相手とコースやルールについて話し合う。 <p>○走る順番や作戦について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○練習をする。 ○1回目の競走をする。 <p>○反省し、練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○練習や作戦を生かして、同じ相手と2回目の競走をする（活用） <p>○反省し、まとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあて、作戦、問題点など <p>○第6時は単元のまとめもする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バトンパスや競走の仕方を工夫して学習することを知らせる。 ・力が均等な偶数チーム（1チーム4～6人程度）に分ける。 ・いろいろな姿勢からのスタートダッシュや追いかけて行う。 （いろいろなかけっこ遊びをさせてからリレー遊びを行う） <ul style="list-style-type: none"> ・教師が示したコースやルールでリレー遊びを行い、自分のチームの特徴をつかませる。 （いろいろなかけっこ遊びをさせてからリレー遊びを行う展開例第4時～第6時参照） <ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びとして行う。 ・第1時～第3時は、それぞれ異なったコースでのリレーを体験させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・同じチームと2度競走することを伝える。 <ul style="list-style-type: none"> ・第1時～第3時で行ったリレー遊びの中から選ばせたり、それをもとに変えたりさせる。 ・勝つための作戦を立てさせ、それに合った練習をするように助言する。 <p>【評】リレー遊びを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競走をして気付いたことや他のチームの工夫について話し合わせ、次のリレーに生かすよう助言する。 <p>【評】作戦を立てて工夫してリレー遊びを行う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】仲よく協力してリレー遊びを行う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームで作戦や協力の仕方などについて話し合わせる。

【備 考】

走の運動は様々な運動の基本となる運動でもある。まっすぐ力いっぱい走るだけでなく、様々な姿勢からのスタートや走の形態を楽しみながら体験させることも大切である。

いろいろなかけっこ遊びをさせてから、リレー遊びを行う展開例は、前半はいろいろなかけっこで競走への興味・関心を高めていき、後半はリレー遊びでチーム対抗の競走へと発展させる。

リレー遊びを中心に行う展開例は、各時間の始めに走運動に関した体ほぐしの運動遊びとしてかけっこを楽しみ、その後リレー遊びを中心に活動する例である。いろいろなかけっこ遊びをさせてから、リレー遊びを行う展開例よりも進んだ段階で、チーム同士の話し合いによって、ルールやコースを工夫させて行う。

<運動遊びが苦手な児童への配慮の例>

・一定のリズム、速いリズムなど、いろいろなリズムで走ったり、レーン上に目印を置いて、分かりやすい

レーンを設定したりする。